

『出会いによる 読書の連鎖反応』 ～ がん哲学の知恵 ～

2025 年は新島襄(1843-1890)が京都府顧問山本 覚馬 (1828-1892) との結社により設立した同志社英学校(1875 年 現・同志社大学)の 150 周年である。教師 2 名(新島襄と Jerome Dean Davis:1838-1910)と生徒 8 名の小さな学校だった。

4 月 20 日 田中真美先生から【昨日は、同志社女子大学栄光館で行われた同志社 150 年記念講演会、新作能に参加しました。-- 神谷美恵子 (1914-1979) が著書の中で書いて内村祐之 (1897-1980; 内村鑑三 :1861-1930 の息子 : 神谷美恵子が東京女子医専を卒業後、戦時中の 1944 年 10 月から東京大学病院精神科医局に勤務した時の医局長) は、どんな立場の人であろうとも、態度を変えなかったと書いています。 そのまなざしは、もっとも小さき人にたえず むけられていたのは 新島襄とも共通することだと思います。】との有意義なメールが届いた。

筆者は、2013年 京都で講演『新渡戸稲造 (1862-1933) 没80周年記念 : がん哲学～日本国の処方箋～』する機会が与えられた。新島襄生誕170周年記念事業の心意気で語った。19歳の時 京都で東大法学部の学生時代に南原繁(1889-1974)から教わった人物に出会い 南原繁の全集を読み、新渡戸稲造の全集も購入した。 南原繁は内村鑑三に深い影響を受けており、内村鑑三の全集も読むようになった。新渡戸稲造と内村鑑三から強い影響を受けた矢内原忠雄(1893-1961)の全集も購入したものである。 まさに『出会いによる 読書の連鎖反応』である。

2013年 新島襄の故郷の群馬で、講演『模擬患者ボランティア養成公開セミナー : がんと暮らす人のために～がん哲学の知恵～』(群馬大学医学部)の機会が与えられた。『新島襄記念がん哲学外来カフェ』の発足日となった。『新島襄の手紙』(同志社編 岩波文庫)の【『内村鑑三宛』の『金銭問題を気にする必要はありません。 男らしさと献身が本物であれば、金は付いてきます。『勝海舟宛』では、勝海舟の『お前さんは理想とする教育をいったい何年で成就させるつもりか』の問いに、『およそ200年』の新島襄の答えに満足し『それなら賛成してやろう』の返答】は大いなる学びの時となった。 筆者は、2013年 御茶ノ水では【新渡戸稲造没80周年 & 新島襄生誕170周年シンポジウム】を行ったものである(画像)。



写真提供 盛岡市先人記念館



写真提供 同志社大学

今、懸け橋をつくる。 — 国を越えて、時を越えて!

今この国にもっとも大事なことはなにか。
 真の意味の国際交流を実現し、またその先駆者であろうとしつづけた
 二人の先人の生き方と考え方を振り返りながら、参加者の皆様と共有したいと思います。
 日本だけのことにとらわれず、大きな視点で、
 「今、懸け橋をつくろうではありませんか！」

第10回 お茶の水アカデミアシンポジウム

「新渡戸稲造没80周年記念・新島襄生誕170周年記念シンポジウム — 今、懸け橋をつくる。 — 国を越えて、時を越えて! —」

- **総合司会** 鳥田 義也 (放射線医学総合研究所)
- **講演** 司会：鳥田 義也 (放射線医学総合研究所)
 - テ↓ 「京都時代の新渡戸稲造」 藤井 茂 (新渡戸基金事務局長)
 - テ↓ 「日本人の精神的支え」 曾我 文宣 (元放射線医学総合研究所)
 - テ↓ 「新島 襄 — クラーク — 内村 鑑三 — 新渡戸 稲造の歴史の流れ」 樋野 興夫 (順天堂大学医学部教授)
- **パネルディスカッション** 司会：鳥田 義也 (放射線医学総合研究所)
 - テ↓ 「国を越えて、時を越えて」
 パネラー：藤井 茂 (新渡戸基金事務局長)、曾我 文宣 (元放射線医学総合研究所)、
 渡辺 その子 (文部科学省科学技術・学術政策研究所 総括上席研究官、元ユネスコ)、
 斉藤 卓也 (文部科学省、21世紀の知的協力委員会事務局長)、
 奥村 二郎 (近畿大学医学部教授)
- **総括** 樋野 興夫 (21世紀の知的協力委員会議長) 「温故創新」

12/6 (金)

時間: 18:30~20:45
 会場: 中央大学 駿河台記念館 (285号室)

主催: 21世紀の知的協力委員会
 共催: 御茶ノ水アカデミア研究会
 後援: 文科省 (予定)
 協賛: 日立アロカスメディカル株式会社
 株式会社千代田テクノ
 連絡先: 放医研・鳥田 義也
 (FAX 043-206-4138)

URL : <https://sites.google.com/site/ochaacademia/home> **入場無料**